

八月例会・定時総会

8月19日(日)、尾道商工会議所にて8月例会・定時総会が開催されました。



総会では第1号議案

において2019年度理事長予定者に山北真也君が推挙され、全員の賛成をもって承認可決されました。次に第2号議案においては2019年度監事数及び理事数が上程され、監事2名、理事長予定者含む理事22名が全員の賛成により承認可決されました。第3号議案として2019年度監事予定者に池田憲泰君及び加度亮平君が推薦され、全員の賛成

をもって承認可決されました。続いて理事選挙が行われ、厳正なる開票の結果、理事予定者22名が選出されました。次年度監事・理事の皆様、本当におめでとうございます。

(記事：鍋島巧)



2019年度理事(22名)

2019年度監事(2名)



池田 憲泰君



加度 亮平君

100% 出席委員会

総務広報委員会
(7ヶ月連続中!!)

豪雨災害ボランティア



8月18日(土)、尾道青年会議所有志43名で、7月の豪雨災害の復興支援ボランティアに参加して参りました。市内4か所に分かれての実施となり、私は吉和町の鳴滝山の麓の土砂崩れの現場へと向かいました。

一見すると、家屋周辺の土砂はある程度撤去され、復旧は進んでいるものと感じられます。しかし、外壁に残る土の跡、曲がってしまった車庫の柱などが当時の凄惨な状況を物語っているようでした。そして、今対応しなければなら



らないのは、まだ多く残る土砂の撤去だけではなく、今後の降雨に備えた水流の経路確保や更なる土砂崩れの予防でもあったと聞かされました。

近隣の住居へ多量の雨水が入らないよう経路を確保し、崩壊した山道がこれ以上の被害を起ささないよう簡易的な堤防を作りこの日の作業を終えました。

近年ますます増える局地



的豪雨、そして地震や台風といった自然災害。私達も防災意識を高く持ち、これらの脅威と向き合っていかなければならないのだと改めて感じることもありました。

尾道青年会議所としても、ここ数年で防災関連の講座も開催し意識づけの強化、また有事の際に各署と連携し迅速な対応をとるための体制づくりを目指した活動も行ってきました。今後、より一層これらの関連事業を実施し体制を強化していく必要性を感じずにはいられません。

(記事…三谷彰紀)



新理事研修

1日目

8月29日(水)
尾道商工会議所2階大会議室にて、2019年度新理事研修テーマ「奮起」第1研修が開催されました。

2019年度理事メンバーとして、どのような心構えで臨むべきなのか。

理事として、牽引役として必要な強さを学ぶ為、公益社団法人日本青年会議所公認トレーナーの嶋崎知実氏を講師としてお招きしJCIプログラムの「JCI Impact」を受講し、事業構築の基礎を学びました。



「地域の問題にどのような視点で取り組んでいくのか」について議論を深め、実際にグループで問題点を探し、事業を構築するといった内容で、理事予定者よりたくさん

の議案が生まれました。

なお、9月11日(火)開催の第2研修では実践形式で第58代理事長安部昭一郎先輩をお招きしご講演頂く予定となっております。

(記事…拡大研修委員会委員長 高升純)

新入会員向け

説明会

去る、8月例会、総会の開催された8月19日(日)に、次年度新理事の選挙開票時間を利用し、西日本豪雨災害の為に中止した新入会員ガイダンスの代替措置として新入会員向け説明会を開催いたしました。

参加した仮入会員の皆様は緊張した面持ちでしたが、川崎専務理事より尾道青年会議所の概要説明を致しました。

今後、本年度仮入会員10名の皆様が揃って新入会員となるよう研修を重ね、同期の絆を深めて頂きたいと思えます。
(記事・鍋島巧)



広島 ブロック大会 in 三原

9月2日(日)、第48回広島ブロック大会が三原の地で開催されました。

尾道青年会議所からも大勢のメンバーと卒業予定者が参加しました。

今回は、豪雨災害の影響で、式典及び卒業式のみでの設えとなりましたが、県内12 LOMの活動状況の紹介もあり、メンバー一同刺激を受けたようでした。
来年は三原での開催となります。



なんてたって女子力

女子力といえば甘いものとかカフェとかそういうものを思い浮かべてしまうのですが、個人的にカフェよりも昔ながらの純喫茶が好きだったり、オシャレなお店も嫌いではないけれど、暖簾に提灯が飾ってあるような居酒屋を好んでしまいます。

そんな赤暖簾のお店が好きなわたしですが矢張り女性でございますので…。甘いものが大好きです。

尾道の定番中の定番ですが、アイスクリームのからさわさんがとても好きです。

子供の頃いとこが遊びに来ると必ずモナカを買いにおつかいに行っていたこと、クリームぜんざいを父と一緒に食べに行ったり2階の喫茶で焼きそばやトーストを食べたりしていたこと。大人になってからも父におつかいを頼まれて柔らかいクリームぜんざいを買いに足繁く通っておりました。

優しいたまごの風味と上品な甘さ、舌触りの良い食感。昔から変わらないアイスの味が口にほんのり幸せを運んでくれます。ぜんざいの小豆の大きさと上品な甘さが大好きで今でも度々行ってしまいます。からさわさんのアイスはわたしにとって、思い出と共にいただける味。そして場所。至福の時です。

変化のある毎日の中で思い出は増え続けていきますが、思い出しながら食べる味、そしてこれからもまた新たな思い出が出来て行くのでしょうか。この記事を書きながら食べたかったので…。新たな思い出を作るべく…。行ってきます!笑

(記事:未来ビジョン委員会 幹事 魚谷 香緒里)



